

第2回進路希望調査について

第1回進路希望調査は4月に提出してもらいました。実力考査、中間考査を経て、自分の学力と向き合うことはできていますか。進路希望調査は1回目を含め、全部で4回します。それぞれの目的を確認しておきましょう。

回数	時期	目的	備考
第1回	4月	新担任が現時点での希望・考えを把握し、面接や教育相談でアドバイスする。	進路希望調査の書き方の練習です。
第2回	6月	1学期の三者懇談会に向けて希望・考えを把握し、1学期の成績との整合性をはかりアドバイスする。	県下で集約し10月頃発表されます。(神戸新聞にも掲載されます。)
第3回	10月	進路希望を固め、2学期三者懇談会での進路希望確定につなげる。	推薦や特色選抜希望者は必ず意思表示してください。
第4回	11月		



進路確認書	12月	確定した進路希望に基づき、冬休み中に必要書類の準備を進める。	これ以降私立高校の受験先は変更できません。
-------	-----	--------------------------------	-----------------------

記入上留意すること(昨年度の市内中学校の統一した取り決めです。今年度変更がある可能性があります。)

- 消えない黒ボールペン、楷書で記入する。
- 保護者名は、保護者に記入してもらう。
- 誤って記入した場合も修正ペンや修正テープを使用せず、二重線を引き、訂正印を押す。
- コード表の数字を正確に記入する。(コード表は明石市内中学校統一)複数志願選抜は、①第1希望、②第2希望、③第1希望のみしか志願しない、の3パターンでコード番号が異なるため注意すること。
- 希望順位については以下を参考にする。

2月17日(月)実施の公立推薦入学・特色選抜〔合格すれば必ず入学しなければならない。〕

- 推薦入学や特色選抜を希望するときは必ず第1希望とすること。希望順位に「1」と記入する。
- 私立高校の併願受験をすることができる。
- 公立推薦が第1希望のとき、高専推薦には出願しない。
- 公立推薦が第1希望でも高専学力選抜に出願及び受験ができる。(公立推薦が合格の場合、高専学力検査の辞退届を提出する。)
- 公立推薦・特色選抜が不合格の場合、公立高校の学力検査を受検できる。総合学科と職業学科の場合、推薦入学で不合格となっても学力検査で同じ学科を受検できる。(同じ学科を受検できない高校もある。例：明石商業福祉科など)
- 推薦入学を希望する場合、同じ学科があれば原則的に学力検査でも同じ学科に出願する。(変更する場合は相談してください。)

3月12日(水)実施の公立学力検査(一般入試)〔合格すれば必ず入学しなければならない。〕

- 複数志願選抜〔普通科と総合学科〕
 - 第3学区の高校(総合学科を含む)と、隣接区域(西区・淡路市)の中から、希望校を選び記入する。(同一学区、区域内のみ)
 - 志願パターンは、第1希望のみと第1希望+第2希望(同一学区・区域内から選択)がある。(コードが異なる。)
 - 第2希望がない場合は、空欄にする。
- 単独選抜〔専門学科〕
 - 全県学区で第1志望校のみ受検することができる。

※①と②を同時に志望することはできない。

1月中旬実施の高専推薦選抜〔合格すれば必ず入学しなければならない。私立高校の併願はできる。〕

- 希望するときは必ず第1希望とすること。希望順位に「1」と記入する。
- 高専推薦選抜を受験する場合、公立推薦入学、特色選抜には出願しない。ただし、高専推薦選抜が不合格となった場合、公立推

薦入学、特色選抜に出願することはできる。また、高専一般選抜(2月中旬)を受検することができる。

- 高専推薦・学力選抜、公立推薦入学・特色選抜ともに不合格の場合は、公立学力検査(一般入試)を受検できる。
- 高専推薦選抜が第1希望で私立高校を専願で出願していた場合、高専推薦選抜に合格すれば私学受験を辞退する。(事前に相談が必要となる。)

2月中旬実施の高専学力選抜〔合格すれば必ず入学しなければならない。私立高校の併願はできる。〕

- 希望するときは必ず第1希望とすること。希望順位に「1」と記入する。(高専推薦を受検する場合は「2」になる。)
- 高専学力選抜が第1希望のときは、公立推薦入学、特色選抜には出願しない。
- 高専学力選抜が不合格の場合は、公立学力検査(一般入試)を受検することができる。

2月10日(月)実施の私立高校入試の専願〔合格すれば必ず入学しなければならない。〕

- 希望するときは必ず第1希望とすること。希望順位に「1」と記入する。不合格になった場合、公立高校の学力検査を考えているときは、公立学力検査の希望順位が「2」になる。

通信制高校〔私立〕を考えている場合

- 事前の相談会や説明会に必ず行くこと。入試が早い時期からあるので、いつのタイミングで受験するのかを考えておく。

高校がしぼり切れていない場合、高校・専門学校・就職等がしぼり切れていない場合

- どれか(どちらか)を第1希望に書き、残りを「質問欄」に書く。

特別支援学校を検討している場合

- 特別支援学校名を記入する。夏休みの体験学習会に参加しなければ受験できない。

就職希望の場合

- わかる範囲で記入する。

(6) 進路に関する提出物は〆切を守る。

1分でも遅れると受検することができない。必ず期限を守る。書類の不備による再提出、欠席等も遅れの原因としては認められない。不備や欠席があっても間に合うように締め切りには余裕を持って提出する。

コード表はロイロノート→資料箱→B学年→78回生→進路→進路希望調査コード表にあります。(前回のコードと変更になっている学校があります。)

第 2 回 進路希望調査

推薦入学や特色選抜は必ず「1」になります。高専の推薦選抜が第1希望で、高専推薦選抜が不合格の場合、公立推薦・特色選抜を受検することができます。

3 保護者名は必ず保護者が自署してください。

生徒名 (錦城 花子)
保護者名 (錦城 次郎)

・ 類型・コース (希望がない欄は空欄にしておいてください。)

		学校名・職種	学科・類型・コース等	コード番号
	高専推薦選抜	立 高等専門学校		
	高専学力選抜	立 高等専門学校		
1	公立推薦入学 公立特色選抜	兵庫県 立 ○○ 高等学校	普通科△△類型	35
2	公立学力検査 (一般入試)	兵庫県 立 □□ 高等学校	普通科	34
	複数志願の 第2希望	兵庫県 立 ■■ 高等学校	総合学科	30
3	県内私立 (専願・併願)	◇◇ 高等学校	普通科特進コース	117
	県外私立 (専願・併願)	高等学校		
	専修・各種学校	学校		
	特別支援学校	立 高等学校		
	就職			
	その他			

コード番号はコースや第○希望によって変わります。複数志願の第1希望、第2希望、第1希望のみで変わるので注意してください。

私立高校は専願、併願に○をしてください。

※希望順に数字を書く。私立高校は専願、併願に○をする。

2 質問・相談 (迷っている学校名や相談したいこと、質問があれば書いて下さい。また、転居の予定や生徒と保護者で住所が異なる等があれば必ず書いて下さい。)

公立高校の第1希望は普通科ですが、農業高校とも迷っています。

私立高校のコースの違いが分かりません。2025年3月に神戸市に転居予定です。

公立が第1希望ですが、私立で特待生になった場合は私立に行こうと考えています。

転居、生徒と保護者で住所が異なるなどは、事前に高校と協議をする必要があります。必ずお知らせください。

3 奨学金希望 (あり・なしのどちらかに○をする。)

あり・なし (申し込みは別途案内をする。)

6月24日(月) 〆切